



広報

つがる

創刊号
2005

●市の人口と世帯数（平成17年2月11日現在）・人口 40,422人（男 19,454人・女 20,968人）・世帯数 13,102世帯



新生「つがる市」誕生

開庁式でテープカット

平成17年2月11日、つがる市開庁式が行われ、つがる市役所ロビーで、古坂職務執行者、三橋一三県議、富田重次郎県議、工藤兼光県議と銀杏ヶ丘保育園児によるテープカットが行われました。

【主な内容】

・職務執行者あいさつ	2
・開庁式	3
・行政委員(暫定)決まる	4
・五町村で閉庁式	5
・おしらせ	6

地域力を結集して 新生つがる市の まちづくりに邁進



つがる市長職務執行者

古坂英

平成十七年二月十一日、木造新田五町村（木造町、森田村、柏村、稻垣村、車力村）がめでたく青森県内九番目の市、新生つがる市として誕生しましたことは誠に慶祝に堪えず、関係者各位並びにご理解とご支持を賜りました住民の皆様には衷心より感謝を申し上げます。

今回の合併は、新田五町村による新設合併という方式を採用した事により、五町村がお互いに知恵を出し合いながら今日という日を迎える事ができましたが、これも偏に関係各位のご尽力の賜であり、平成十四年十一月の任意合併協約設置から、平成十五年五月の法定合併協への移行を経て、平成十六年六月に青森県知事に廃置分合の申請、十一月に総務大臣の告示と無事今日の合併に辿り着いた事を先ずもって祝意を表すとともに、関係各位のご尽力に対し改めて御礼を申し上げる次第であります。

二月十一日は又、国の祝祭日建国記念日という日にあたり、わが日本国の大建國を記念する日でもあります。つがる市の発足に当たつても誠に象徴的な日となりました。わ

がつがる市は、合併協議においても、藩政時代からの津軽新田開発による共通の歴史的な基盤を有していたことや地理的にも密接な関係があつた事、又、行政区域を越えた一体的な生活圏が形成され、行政レベルでも消防事業やごみ処理事業、警察業務においても広域的に取り組んできた背景もあり、その点、割とスムーズな合併協議に終始することができました。しかし申すまでもなく合併はゴールではなく、新たなスタートであり、合併の真価が問われる程まさにこれからであります。新市建設設計画に掲げております各種プロジェクトを着実に進め、その効果を生み出す必要があります。又、合併は究極の行財政改革という理念を更に徹底させるためにも、合併を機に今後とも引き続き徹底した行財政の見直し作業を進めていく所存であります。

新生つがる市は今船出いたしますが、旧五町村それぞれの、これまで培ってきた地域力を結集し、新生つがる市のまちづくりに邁進する所存であります。



2月11日、開庁式で万歳三唱する旧町村議会議長

左前から成田清繁・旧稻垣村議会議長、成田昭司・旧柏村議会議長、高橋作藏・旧木造町議会議長、天坂廣司・旧森田村議会議長、佐藤幸一・旧車力村議会議長



つがる市役所本庁舎



柏支所・福祉事務所（旧柏村役場）



森田支所（旧森田村役場）



稻垣支所（旧稻垣村役場）



車力支所（旧車力村役場）

つがる市がスタート

2月11日、つがる市の開庁式はつがる市役所本庁舎（旧木造町役場）と4支所（旧4村役場）で行われました。

本庁舎開庁式には、職員や市民議と市民およそ五百人集まり行されました。

午前九時から行われた辞令交付式で、職員七七八名に辞令を交付し、古坂英市長職務執行者（田柏村長）が「つがる市の発展に、これからもがんばって下



縄文荒吐会による縄文太鼓演奏

さい。」と職員を前に訓示しました。

開庁式では、縄文荒吐会による縄文太鼓が演奏されオープニングを飾りました。

続いて古坂職務執行者は、「今日は、つがる市が発足しました。ここ木造新田は歴史と夢があります。つがる市の基幹産業である農業に力を入れ、日本一のコメづくりやリンゴを作る街を目指して、皆さんとともに頑張りたい」とあいさつしました。

正面玄関に設置した「つがる市役所」の銘板の除幕を行った後、テープカットと、くす玉割りが行われ、最後に旧町村議会議長による万歳三唱で式典を終えました。

その後、一般市民には、縄文鍋と紅白もちが振る舞われました。また、アトラクションでは、まんじ愛華さんによる津軽三味線の演奏で祝賀ムードを盛り上げました。

市内各所でもつがる市誕生を祝い様々なイベントが開催されました。また、柏第一保育所の鼓笛隊三千人や「かしわ太鼓」の児童十人がつがる市誕生を祝い演奏を披露しました。



イオン柏SCで披露されたかしわ太鼓



県信用組合木造支店前に製作された雪だるま

行政委員（暫定）決まる

つがる市の誕生に伴い、暫定教育委員会委員、暫定固定資産評価審査委員会委員は、旧5町村の委員の中から、市長職務執行者が選任しました。

また、暫定選挙管理委員会委員は旧5町村の委員の互選により決定しました。

教育委員の任期は、平成十七年二月十一日から、新市長が招集する議会の会期末までとなります。



白戸 耕市
(富蒔町)



福井一二美
(稻垣町穂積)



石田 榮市
(森田町大館)



三上健之助
(柏下古川)



須藤 隆昭
(木造清水)

○委員

○教育長

○委員長職務代理

◆暫定教育委員会
○委員長

固定資産評価審査委員の任期は、平成十七年二月十一日から、新市長が決まるまでとなります。



鳴海 功
(牛潟町)



佐々木 保
(稻垣町千年)



奈良 利治
(森田町上相野)



長内 義明
(木造鶴泊)



工藤 稔
(柏桑野木田)

○委員

○委員長職務代理

●暫定固定資産評価審査委員会
○委員長

選挙管理委員の任期は、平成十七年二月十一日から、新市長が招集する議会において選挙されるまでとなります。



櫻庭 清一
(森田町中田)



蝦名鐵之助
(稻垣町豊川)



野宮兼太郎
(富蒔町)



乳井 三一
(木造林)

○委員

○委員長職務代理

◆暫定選挙管理委員会
○委員長

つがる市消防団発足

初代消防団長には箱田鉄雄氏が任命されました。



箱田 鉄雄
(柏桑野木田)

消防団長の任期は、平成17年2月11日から4年となります。

	世帯数	男	女	計(人)
旧木造町	6,287	9,082	9,921	19,003
旧森田村	1,749	2,495	2,683	5,178
旧柏村	1,695	2,519	2,742	5,261
旧稻垣村	1,450	2,414	2,651	5,065
旧車力村	1,921	2,944	2,971	5,915
つがる市	13,102	19,454	20,968	40,422

●新市の人口
二月十一日現在の人口は次のとおりです。

新市の面積は二百五十三・八五平方キロメートルで、合併により青森県内では、九番目（注）の規模となり、県域の約二・六%を占めます。その土地利用は、農地五十六・〇%、宅地四・五%、山林十三・七%、その他二十五・八%となっており、緑豊かな環境が広がっています。
（注）平成六年一月時点における県内市町村の面積と比較。

●面積

新市の概要

つがる市誕生に伴い五町村で閉庁式

◆森田村閉庁式

二月十日、午後五時から森田村役場で森田村閉庁式が行われました。



◆木造町閉庁式

二月十日、午後四時から木造町役場で木造町閉庁式が行されました。

福島弘芳町長は「木造町は明治三十四年に町制を施行後、昭和三十年に一町五村一集落が合併して現在の町となり、今年は五十年に当たります。この歴史ある木造の名が消えても、縄文の里は残ります。つがる市が誕生するにあたり、職員の皆さんには大変苦労をかけました。今後、より豊かで住みよい市に発展するよう願っています。」とあいさつしました。



◆柏村閉庁式

二月十日、午後五時から柏村役場で閉庁式が行われました。

古坂英村長は「私は、村長の職を三十六年やつてきました。職員の皆さんには、大変お世話になりました。今日で、私と平川収入役、三上教育長は失職しますが、合併しても柏村の住民であったことを誇りに思つてください。明日からはつがる市となります。これからも、コメの单収日本一を目指して頑張ってください。」とあいさつしました。



◆稻垣村閉庁式

二月十日、午後五時から稻垣村役場で、職員ら約六十名が出席し閉庁式が行われました。

蝦名魏村長は「これから皆さんには、それぞれの所管で、英知を結集して新市の発展に寄与してほしい。」とあいさつしました。

小林助役、福井教育長ら特別職も感謝のことばを述べ、職員からそれぞれに花束が贈られました。感極まって涙ぐむ職員の姿も多く見られました。

最後に全員で大きな拍手で「稻垣村」への感謝の気持ちを表していました。



◆車力村閉庁式

二月十日、午後四時四十五分から車力村役場で閉庁式が行われました。

太郎村長は、村役場の銘板を下ろし「車力村は今日で百十五年の歴史に幕を閉じます。この四十年の任期を終えた成田佐々木村長は、村役場の銘板を下ろし「車力村は今日で百十五年の歴史に幕を閉じます。この四十年村民の幸せを願い、職員と一緒に汗を流してきたことを思うと、感慨ひとしおです。今後も職員の皆さんには、つがる市の発展に力をつくされ、木造新田地域の限りない発展を願います。」とあいさつしました。



あしら七

information

●つがる市長選挙が行われます

平成十七年三月十三日執行のつがる市長選挙立候補予定者説明会を次のとおり開催します。

日 時	平成十七年二月二十五日(金)
午後一時三十分	
場 所	つがる市役所 二階相談室
つがる市長選挙告示日	平成十七年三月六日(日)
投票日	平成十七年三月十三日(日)
	四二一一一 内線二五四

●融雪溝の蓋をしめよしよう

融雪溝の蓋の閉め忘れによる転落事故や除雪車による接触事故が増えております。大変危険ですので人や除雪車等の安全のため雪捨て作業が終わり次第「蓋は閉めるようにしましょう。」

詳しくは
建設部土木課道路維持係

四二一一一 内線二六二

●「離転職者訓練」受講生募集

東北職業能力開発大学校附属青森職業能効開発短期大学校（五所川原市大字飯詰）では、訓練生を募集します。

平成十七年度四月生の募集は次のとおりです。

☆募集期間 三月九日(水)まで
☆募集コース

○生産機械工キスパート科	十二ヵ月訓練	二十名
○ビジネス情報システム科	六ヵ月訓練	二十名
○生産システム科制御コース	六ヵ月訓練	二十名
○オフィスワーク(事務)科	三ヵ月訓練	二十五名
○ビジネスアプリケーション科	(二部)三ヵ月訓練	二十五名
○Webエンジニア科	四ヵ月訓練	二十五名

対象者	申込み先	面接日	選考方法
雇用保険受給者	公共職業安定所	三月十六日(水)	面接と書類

市役所業務時間のお知らせ

業務時間 午前8時30分から午後5時まで

つがる市役所本庁 TEL 0173-42-2111
 森田支所 TEL 0173-26-2111
 柏支所 TEL 0173-25-2111
 稲垣支所 TEL 0173-46-2111
 車力支所 TEL 0173-56-2111

つがる出張所(イオン柏ショッピングセンター内)
 は4月1日より開設予定です。

つがる市誕生・木造ライオンズクラブ発足40周年記念事業

「縄文フォーラム2005 IN つがる市」

日 時 平成17年3月5日(土)18時～
 場 所 つがる市生涯学習交流センター「松の館」ホール
 基調講演 岡田康博氏(文化庁記念物課文化財調査官)
 「つがる市の文化財について」
 パネルディスカッション
 「つがる市の文化財をどうするか?」
 主 催 つがる(木造)ライオンズクラブ
 共 催 つがる市/亀ヶ岡縄文塾

※入場は無料ですので多数のご来場をお待ちしています。



一般ミニユーティ助成事業で
防犯灯三十六基を設置

木造地区の木作町内会(会長白戸英行)では、平成十六年度一般コムニティ助成事業により、防犯灯三十六基を町内に設置しました。この事業は、財自治総合センターが宝くじ普及広報事業の一環として、地域コミュニティ活動の振興、発展を目的に実施しているものです。同町内会では昨年三月に発生したタクシー強盗事件をきっかけとして、地域住民による夜道安全点検が自主的におこなわれており、犯罪防止に役立つとよろこんでいました。

「広報つがる」からのお知らせ

「広報つがる」は、毎月一日、十五日の月二回発行し、行政連絡員を通じて全戸に配布されます。地域の情報をお待ちしております。「広報つがる」についてのお問い合わせは、直接「つがる市役所総務部総務課文書広報係」(四二一二一(内線二二三))までお願いします。



この広報誌は再生紙を使用しています。